



大事協だより

大島地区公立小・中学校
事務職員協会 研修部
第55号
2016年12月16日発行

早いもので2016年もあと半月足らず。
今年の冬休みは17日もあります。
楽しみですね♪



<執行部より>

10月25日に平成28年度第2回理事会が開催されました。

今年度の活動経過報告、県事協評議員会・総代会報告、第11次県費事務改善検討委員会報告、及び今後の活動計画等についての協議をしました。各理事より報告があったと思いますが、重要事項を2点掲載しておきます。

- ① 来年度の会計について、繰越金・補助金減による収入減が見込まれます。そのため、地区活動費を一人22,000円定額支給するのではなく、年度毎の予算に応じた額を支給するという提案がなされました。
- ② 2学期の地区事務職員研修会で市町村発表をしていますが、来年度で一巡します。大島地区以外での発表等も参考に、平成30年度以降どのような発表をするのか、今後理事会で協議していきます。各地区での意見の集約をお願いします。



①伊仙町事務職員会

伊仙町立喜念小学校 上村 玲那

こんにちは、伊仙町事務職員会です。

小学校6名、中学校3名の計9名で構成されています。今年度は、新規採用2名を含む4名を新しく迎えスタートしました。昨年度との大きな違いは、第1支援室・第2支援室と別々での活動でしたが、今年度は一つの執務室として活動しています。主な活動内容は、新規採用職員支援、旅費・日額特勤相互点検、広報誌の作成、備品の共同入札です。特に、今年度は、手当関係において特殊事例が例年よりも多く発生しており、支援室・支援準備室での協議を重ね、共通理解を図りながら疑義の生じる件につきましては教育事務所とも連携を取り認定作業を進めています。

さて、徳之島と言えば「闘牛」と思い浮かべる方が多いのではないのでしょうか。伊仙町には「なくさみ館」という大きな闘牛場があり、ここで闘牛大会が開催されます。今年、初めて闘牛大会を見に行きましたが、会場内は熱気に包まれていました。また、闘牛の強い眼差し・ぶつかり合いにも圧倒されました。是非、徳之島へ来る機会がありましたら観戦してみてくださいでしょうか。

最後に、闘牛のように熱い気持ちで取り組んで行き

たいと思いますので今後とも伊仙町事務職員会をよろしくお願いします。



《平成28年10月15日 闘牛大会》



②奄美市笠利地区学校事務支援室 奄美市立笠利小学校 霧島 優江

みなさん、こんにちは。笠利地区事務支援室です。今年度新たに3名の先生方をお迎えし、7名で支援室が始まりました。学校数は10校ですが、内3校は兼務校となっています。支援室は月2～3回赤木名中学校の執務室で行っていますが、毎回時間が足りないぐらい熱い議論が交わされています。また今年度より毎月、旅費と実績の点検を行い、よりミスのない事務処理を心がけています。10月には管外研修で伊佐市立羽月西小学校、薩摩川内市東郷支援室、薩摩川内市立育英小学校へ住用町支援室と合同で訪問しました。最初の羽月西小では、再任用最終年度の先輩から毎月の支援室とは別に月2回のペースで事務だよりを年間通して発行している継続力に脱帽でした。また、後進の事務職員に向けて、共同実施や市町村研修会の理念や取り組み方に対するメッセージをたくさんいただきました。東郷支援室では、奄美市にはない予算要求事務についてや閉校に伴う事務処理等他地区の支援室の実情について多くのことを学べる機会となりました。最後に訪問した育英小では、児童数が大きい学校の事務や施設修繕の要望の仕方について聞くことができました。予算要求同様にしっかりとした要望書となっており驚きの連続でした。今回の研修を通して、さらに笠利支援室全体の知識や団結力も高まったのではないかと思います。これからも力を合わせて資質向上や子どもたちの教育支援に真摯に取り組んでいきたいです。



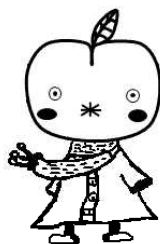
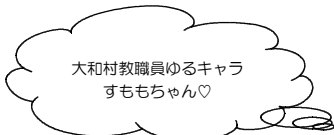
③大和村事務職員会
大和村立大和小学校 慶田 春彦

こんにちは。大和村事務職員会です。

大和村は、奄美大島中央部に位置し、北岸で東シナ海に面し、耕地面積が少なく「すもも」や「たんかん」の果樹栽培が盛んなところですが、意外にも奄美大島のサトウキビ発祥の地でもあります。また、過去にはアマミノクロウサギを村内の学校で飼育していたこともあるということで驚いています。

大和村は、過疎化が進み子どもの数も減少してきたため、教育活動の充実をはかる目的で平成23年度に村内の中学校を一つに統合し、現在小学校5校（1校休校含む）、中学校1校になっています。統合したことで専門教科の指導や、中学校の活性化の利点がありますが、単独校となった小学校では、職員の減少や、子どもの数の減少により学校運営や行事での負担が大きくなっています。

大和村事務職員会では、このような状況を少しでも何とかしようと、事務職員未配置校への事務的な支援に取り組んできました。村費の伝票処理や給食費の徴収事務、就学援助費や備品台帳整理などできる範囲で、事務職員相互の連携をはかりながら行っています。学校によっては、教科書事務への対応も求められ、今後事務職員としてどのように関わっていくか、検討課題になっています。今年度新たに1名の方を迎え、～共同実施による相互支援の在り方の研修を深める～をテーマに頑張っています。また、村内の職員より、共済組合や互助組合の区別がつかず、よく分からないなどの要望がありましたので、今年度は特に福利厚生の一覧表の作成などに取り組んでいます。管外研修についても他町村からお誘いいただき、合同で実施する予定です。3名と少ない人数です。他市町村を参考にしながら焦らずに協力し合い、大和村に適した活動ができるように取り組んでいきたいと思っておりますので、今後ともよろしくお願い致します。



④龍郷町事務職員部会
龍郷町立龍北中学校 太田 順子

みなさん、こんにちは。龍郷町事務職員部会です。今年度の異動者は、わたくし太田のみで、周りに馴染めるのか不安を抱えたままの転入でした。しかし、異動後すぐに、支援室の先生方から気遣いのお電話を頂き、温かな雰囲気を感じるとともに、とても心強く感じました。

龍郷町は、町内に共同実施支援室が1つで、毎週水曜日の午前中を基本に開催されています。会場は龍南中学校で、各自パソコンを持ち寄っての作業もできる恵まれた環境です。また、町の教育委員会担当者も、事務連絡や質疑を受けるため、毎回顔を出してくださいます。質問や要望を、町の担当者に直接伝えられるので、ありがたいです。

業務内容としては、諸手当認定事務はもちろん、旅費請求や例月報告の相互点検を実施するなど、日々の業務を細やかにチェックしています。支援室のメンバーが8人いるので、情報交換も、たくさんの意見やアイデアを貰えるので助かっています。

他にも、学期3回の支援室だより「ひりゅう」の発行、職員向けリーフレット作成、教科書事務研究、支援室HP運用など、様々な活動をしています。龍郷町は、事務職員未配置校を1校抱えているので、支援室だよりやリーフレットによる情報提供は、とても喜ばれています。

このように、和気あいあいとした雰囲気の中活動していますので、今後ともよろしくお願い致します。



～平成 28 年度新規採用者より～

伊仙町立伊仙小学校 藤崎 あかり

この度、新規採用職員として伊仙町立伊仙小学校に赴任しました、藤崎あかりです。

気がつけば伊仙小学校に赴任してから半年以上が経ちました。採用されたばかりの頃を振り返ると、何が分からないのかが分からず、今後、学校事務職員として勤まるか不安でいっぱいでした。そのようなときに、近隣の先生方が駆けつけてくださり、一つ一つ丁寧に教えてくださったのを覚えています。現在、少しずつではありますが仕事に慣れ、基本的な業務は一人で出来るようになりました。忙しい時期でも優しく対応してくださった新規採用担当の喜念小の上村先生をはじめ支援室の先生方・前任の先生には感謝の気持ちでいっぱいです。

学校では、毎日元気で無邪気な子どもたちの姿を見て、先生方と楽しくコミュニケーションをとりながら業務を遂行しています。この幸せな環境で仕事ができることに日々感謝をしながら、自分のスキルアップに励んでいるところです。

また、仕事以外では、趣味であるバレーボールを通して地域の方々や島内の先生方と交流があり、楽しい毎日を過ごすことができています。どんなときも、一期一会を大切に過ごしていきたいと思っています。

まだまだ知識不足なため、今後も自ら学ぶ姿勢を忘れず、どのような業務も「正・速・美」を心がけて勤めていこうと思います。先輩方へはこれからもご迷惑をかけ、たくさんお世話になるとは思いますが、何卒よろしくお願い申し上げます。

伊仙町立伊仙中学校 西小野 渉

新規採用として、今年徳之島の伊仙町立伊仙中学校に赴任して参りました、西小野渉と申します。4月に赴任してきた当初は、初めての社会人生活・初めての離島・初めての一人暮らしと、何もかも初めてで仕事内容も分からずにあたふたしていました。しかし、伊仙中学校の先生方の支えや事務の先生からのアドバイス、そして、地域の方々の優しさもあり、無事10月に正式採用になることができて、より一層努力していく所存です。

赴任の際に思い描いていた事務職員の仕事は、パソコンに向かって書類整理や会計の管理をしているという認識でしたが、実際には、体力の必要な仕事や業者の方々との連絡のやり取りなど、多種多様な仕事を任されることが多いことを知りました。半年が経過した今でも学ぶべきことは多く、新規採用担当の面縄中の末吉先生をはじめ支援室の先生方に質問を行い、仕事の反省と修正、今後の仕事に生かしていくというスタンスで、毎日が勉強で濃い一日になるように心がけています。

今後は、事務仕事だけをこなしていくのではなく、社会人としての在り方や振る舞いを身につけること、地域の人々との触れ合いも大切にしていきながら仕事をしていきます。そして、伊仙中学校の先生方や事務の先生方に学んだことを還元していただくだけではなく、最終的に生徒が過ごしやすい環境や楽しい学校生活へと繋がっていくように、努力を続けていきたいと思っています。

今は、まだまだ未熟で多くの迷惑をかけると思いますが、今後もよろしくお願い申し上げます。

天城町立北中学校 尾之上 理衣

早いもので、北中学校に赴任してから半年が過ぎました。生まれて初めての離島生活に期待と不安を抱きながら徳之島の地に降り立ったことが、まるで昨日のこのように思い出されます。

赴任したばかりの頃は、今までの職場と全く勝手が違う学校現場になかなか慣れることができず、多岐にわたる仕事内容を日々こなすだけで精一杯でした。そんな中で、何度も学校に足を運んで指導して下さったり、業務内容以外でも様々な相談に乗っていただいたりと、近隣の学校の先生方には本当にお世話になりました。ただただ感謝の気持ちでいっぱいです。

この仕事の最大の魅力は、職場に子どもたちがいることだと私は思います。生徒のちょっとした言動から元気をもらえたり、成長を感じて嬉しくなったりする度に、学校現場で働ける喜びをかみしめています。先生方とはまた違った形で生徒と関わっていき、「出会えてよかった」と思ってもらえるような事務職員になれるよう、これからはがむしゃらに頑張っていきたいと思っています。



* 今回、和泊町が原稿集約・編集をしてくださりました。ありがとうございます。また、原稿を提出してくださった市町村も、原稿だけでなく写真やゆるキャラなど画像を提供してくださり、ありがとうございます。

* 第56号は、編集担当が伊仙町、原稿提出が徳之島町、喜界町、与論町、奄美市住用ブロックとなっています。よろしくお願い申し上げます。文字ばかりにならないよう、画像を大募集中です！



2017年は酉年。

実家で飼っている愛犬は、年賀状用に Donald Duck の恰好をしました。♪ 飼い主に弄ばれて疲れた表情です！

よいお年を

